



# 三浦市議会だより

第 129 号  
平成29年(2017年)9月1日  
編集：議会だより編集委員会  
発行：三浦市議会  
〒238-0298  
神奈川県三浦市城山町1番1号  
☎ 046(882)1111内線462・463

## 第2回定例会

# 一般会計補正予算を可決

### 一般廃棄物処分場建設地の視察を実施



建設が進む、三浦市一般廃棄物最終処分場

### 定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
7月10日	月	本会議	会期の決定、議長の辞職、議長選挙、副議長の辞職、副議長選挙、常任委員の所属変更、社会福祉事業等に関する審査について、一般質問
11日	火	本会議	一般質問
12日	水	本会議	一般質問、議案の審議（説明・委員会付託）、決算審査特別委員会の設置並びに委員及び正副委員長長の選任
		決算審査特別委員会	議案の審査
13日	木	総務経済常任委員会	議案・陳情の審査
14日	金	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
21日	金	本会議	議案の審議（総務経済・都市厚生の各委員長報告・採決）、意見書案、人事案件（副市長）、閉会中継続審査申し出、報告

平成二十九年第二回定例会は、七月十日から二十一日までの十二日間を会期として開かれ、初日の本会議では正副議長の改選や、常任委員の所属変更が行われました。今定例会においては、一般会計補正予算など市長から提出された七議案を審議しました。また、最終日には、陳情の審査に伴い提出された意見書を可決し、関係機関に送付しました。（記事七面）

#### 〈議会だより第129号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
正副議長就任あいさつ	1面
常任委員会	2面
社会福祉事業等に関する特別委員会	2面
決算審査特別委員会	2面
一般質問	3～6面
陳情の審査	7面
議員表彰	7面
可決した意見書	7面
議会報告会	7面
人事	7面
委員会の構成	8面
議案等の審議結果	8面
編集委員コラム	8面
次回定例会の予定	8面

## 正副議長 就任あいさつ



小林直樹副議長



岩野匡史議長

このたび、第四十代議長並びに第四十四代副議長に就任いたしました。ともに引き続きの正副議長就任となりましたが、身に余る光栄と感激いたしますとともに、責任の重さを痛感しております。現在、三浦市では、人口減少や福祉・教育、防災など、さまざまな課題に直面しています。こうした課題を乗り越えるだけでなく、国際観光都市を目指した市内外への魅力の発信、経済の活性化など、将来を見据えた施策を講じていくことが必要です。私たち市議会議員は、多様なニーズを把握し、市民皆様の立場に立った議論を交わす中で、より良い施策を見出していききたいと考えております。正副議長としても、公平・公正・中立な立場で議会を運営し、市政の前進に力を尽くしてまいりますので、皆様の温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

# 常任委員会

## 議案の審査概要

### 総務経済

◎三浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例

本条例は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、自治体が個人番号(マイナンバー)を独自に利用する事務において、情報の照会や提供を行う際の規定を整備するものです。

(質疑の主な項目)  
・本市におけるマイナンバーカードの交付状況について

◎三浦市市税条例の一部を改正する条例

本条例は、地方税法等の一部改正に伴い、ノンフロン製品に係る固定資産税の課税標準の特例に係る規定を削るほか、必要な規定の整理を行うものです。

(質疑の主な項目)  
・市内での特例措置の適用状況について

◎平成二十九年度三浦市一般会計補正予算(第一号)



オンラインサービスの本格稼働時期として見込まれている今年秋を目標として、国や各自治体で準備を進めている。

連携により、公共施設の利用など、利用できる分野が広がっていく可能性を秘めていると考えている。

◎三浦市市税条例の一部を改正する条例

本条例は、地方税法等の一部改正に伴い、ノンフロン製品に係る固定資産税の課税標準の特例に係る規定を削るほか、必要な規定の整理を行うものです。

(質疑の主な項目)  
・市内での特例措置の適用状況について

◎平成二十九年度三浦市一般会計補正予算(第一号)

国のマイナンバー(マイナンバー)に関連した自分の個人情報(マイナンバー)の確認などができる

本補正は、歳入歳出それぞれ一億三千八百二十七万四千円を追加するほか、継続費の設定及び債務負担行為の補正を行うものです。

(質疑の主な項目)  
・潮風スポーツ公園内へのベンチの設置について

◎専決処分の承認を求めることについて

本条例は、地方税法施行令の一部改正に伴い、三浦市国民健康保険税条例の一部改正につき、急務を要したため専決処分したものです。

改正の内容は、国民健康保険税の減額措置について、五割減額及び二割減額の所得判定基準を緩和し、対象世帯を拡大するものです。

(質疑の主な項目)  
・今回の改正による軽減額等の状況について

◎平成二十九年度三浦市一般会計補正予算(第一号)

国の補助金による普及が可能になることが主な理由である。

### 都市厚生

◎専決処分の承認を求めることについて

本条例は、地方税法施行令の一部改正に伴い、三浦市国民健康保険税条例の一部改正につき、急務を要したため専決処分したものです。

改正の内容は、国民健康保険税の減額措置について、五割減額及び二割減額の所得判定基準を緩和し、対象世帯を拡大するものです。

(質疑の主な項目)  
・今回の改正による軽減額等の状況について

◎平成二十九年度三浦市一般会計補正予算(第一号)

国の補助金による普及が可能になることが主な理由である。

行われる造成工事では、建設発生土の受け入れによる収入を見込んでいます。この積算方法は、受入代金の単価は、造成費用を計画受入土量で割り返して設定している。

この方法は、他の事例を参考にするとともに、県等に相談して、適当な手法として提示を受けたものである。

◎専決処分の承認を求めることについて

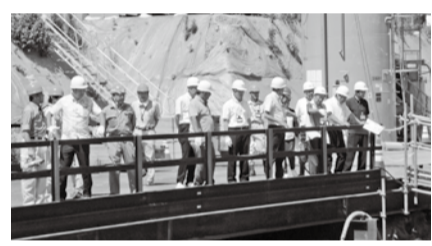
本条例は、地方税法施行令の一部改正に伴い、三浦市国民健康保険税条例の一部改正につき、急務を要したため専決処分したものです。

改正の内容は、国民健康保険税の減額措置について、五割減額及び二割減額の所得判定基準を緩和し、対象世帯を拡大するものです。

(質疑の主な項目)  
・今回の改正による軽減額等の状況について

◎平成二十九年度三浦市一般会計補正予算(第一号)

国の補助金による普及が可能になることが主な理由である。



### 委員会の活動から

都市厚生常任委員会では、散会後の委員協議会で、三浦市のごみ処理に関する状況について、市の報告を求めました。

これに伴い、横須賀市とのごみ処理広域化に向けて建設中の一般廃棄物最終処分場を訪問し、建設現場を視察しました。

▼当委員会は、本市の社会福祉事業等に関する件について審査を行うことを目的に、平成二十八年三月に設置されました。

▼当委員会の審査概要は、平成二十八年八月一日発行の三浦市議会だより第百二十五号に中間報告を掲載しましたので、今回はそれ以後の審査内容をお知らせします。

▼七月三日に開かれた委員会では、審査項目の一つ目の「平成二十八年三月七日付、社会福祉法人三浦市社会福祉協議会会長から三浦市協議会会長に提出された文書について」の審査を終えることを決定し、二項目目の「三浦市社会福祉協議会と行政との関係について」の審査に入りました。

▼審査の中では、三浦市と三浦市社会福祉協議会(以下、社協)の関係について市に説明を求め、市を終了したものです。

▼以上で質疑を打ち切り、また、これまでの議論で市と社協の関係などを一定程度明らかにすることができたことから、委員会の審査を終了したものです。

長選挙が行われたことから、定例会が例年より一月おくれ、事業年度終了後三月を経過した今定例会に提出がされたものです。

七月十二日の本会議において、八人の委員で構成する「平成二十八年度三浦市決算審査特別委員会」が設置され、公営企業会計(病院・水道)の決算議案が付託されました。

また、同日に開かれた委員会では、二議案

## 社会福祉事業等に関する特別委員会 ～ 審査報告 ～

の担当者からは、①社協は、市の業務の委託先であり、補助金の交付先であること、②市では社協を初めとした社会福祉法人の適正な運営を確保するために、定期監査や、通報等により実施する随時監査、重大な問題がある場合に実施する特別監査など、運営上の指導等を行う機会が法律上、設けられていること、③社協に対しては、行政として、法令の範囲内において指導、調整などを行っていく一方で、地域における社会生活の基盤づくりの重要な担い手として、相互の協力を絶やさない姿勢が大切であると考えていること、等が説明されました。

▼以上で質疑を打ち切り、また、これまでの議論で市と社協の関係などを一定程度明らかにすることができたことから、委員会の審査を終了したものです。

長選挙が行われたことから、定例会が例年より一月おくれ、事業年度終了後三月を経過した今定例会に提出がされたものです。

七月十二日の本会議において、八人の委員で構成する「平成二十八年度三浦市決算審査特別委員会」が設置され、公営企業会計(病院・水道)の決算議案が付託されました。

また、同日に開かれた委員会では、二議案

七月十二日の本会議において、八人の委員で構成する「平成二十八年度三浦市決算審査特別委員会」が設置され、公営企業会計(病院・水道)の決算議案が付託されました。

また、同日に開かれた委員会では、二議案

七月十二日の本会議において、八人の委員で構成する「平成二十八年度三浦市決算審査特別委員会」が設置され、公営企業会計(病院・水道)の決算議案が付託されました。

## 請願書・陳情書の提出方法

☆請願書・陳情書は、どなたでも提出することができます。  
☆請願は、一人以上の紹介議員が必要となりますが、陳情は紹介議員の必要はありません。  
☆書式等は、整理の都合上、次の例にならってください。  
・用紙はA4版を使用し、横書きとしてください。  
・趣旨は簡潔に記述するなど簡潔明瞭に書いてください。  
・内容が幾つかにわたる場合(道路問題と学校問題など)は、内容ごとに別の請願(陳情)としてください。

・請願(陳情)者が複数の場合は、代表者を決めてください。  
・署名簿がある場合は添付してください。(コピーは不可。請願書への署名者は押印が必要です)  
☆請願(陳情)者は、希望する場合、委員会に出席して趣旨説明をすることができます。

☆請願・陳情は、市議会定例会で審査されます。次回の提出期限は九月五日(火)です。  
☆請願(陳情)者の氏名などは、会議録等で一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。  
☆詳しくは議会事務局までお問い合わせください。  
(電話八八二一一一一 内線四六二二)

長選挙が行われたことから、定例会が例年より一月おくれ、事業年度終了後三月を経過した今定例会に提出がされたものです。

七月十二日の本会議において、八人の委員で構成する「平成二十八年度三浦市決算審査特別委員会」が設置され、公営企業会計(病院・水道)の決算議案が付託されました。

また、同日に開かれた委員会では、二議案

七月十二日の本会議において、八人の委員で構成する「平成二十八年度三浦市決算審査特別委員会」が設置され、公営企業会計(病院・水道)の決算議案が付託されました。

また、同日に開かれた委員会では、二議案

(請願書の表紙)

〇〇〇〇についての請願書  
紹介議員 〇〇〇〇 印  
〇〇〇〇 印  
(署名または記名押印)

(請願書・陳情書の本文)

〇〇〇〇についての請願(陳情)書  
請願(陳情)の趣旨  
請願(陳情)の理由  
平成 年 月 日  
三浦市議会議長 様  
住所 〇〇〇〇 印  
氏名 (法人の場合は名称、代表者氏名)

- 委員長 神田真弓
- 副委員長 小林直樹
- 委員 石橋むつみ
- 寺田一樹
- 長島満理子
- 出口正雄
- 藤田昇
- 草間道治

# 一般質問

## 質問と答弁の要旨

- 横須賀市との広域連携 (自由民主党 出口正雄) ..... 3面
- 市長の想いを問う (無所属 下田 剛) ..... 3面
- 吉田市長4期目の抱負は (みうら市政会 草間道治) ..... 4面
- 国連での核兵器禁止条約採択 (日本共産党 石橋むつみ) ..... 4面
- 子育て賃貸住宅の整備 (公明党 藤田 昇) ..... 4面
- 交通渋滞への対応策 (無所属 寺田一樹) ..... 5面
- ワールドカップの集客効果 (みうら市政会 長島満理子) ..... 5面
- 障害者の雇用 (日本共産党 布川照美) ..... 5面
- マリンスポーツによる観光振興 (みうら市政会 出口真琴) ..... 6面
- 二町谷埋立地の利活用 (日本共産党 小林直樹) ..... 6面
- さまざまな意見の把握を (みうら市政会 神田真弓) ..... 6面

### 横須賀市との広域連携

市民の保護、サテライトオフィス

自由民主党 出口 正雄

**質問** 横須賀市では、市長選挙で新人の上田さんが当選した。今進めているごみ処理の広域化や四月に開始した消防広域化など、三浦市との行政連携について協議、決定してきたのは前市長である。

三浦市と横須賀市は、隣接する、生活圏の同じ自治体として、これからも協力しなければならぬが、横須賀市の新市長と今後の広域

連携などについて協議しているのか。

**市長** 横須賀市とは、今まで積み上げてきた信頼関係のもとに、市長の交代にかかわらず、ごみ処理や消防などの広域連携について、継続性を持った行政運営がされると認識している。

新しい横須賀市長とは、まだ具体的な協議をしていないが、今後もスムーズな連携が行

われると考えている。

**質問** 北朝鮮は、弾道ミサイルの開発や発射実験を繰り返し、日本も攻撃対象であると明言している。

三浦市では、弾道ミサイルが着弾する可能性がある場合は、Jアラートを活用して特別なサイレン音や緊急速報メールで市民に知らせることにしている。

サイレン音を確認する意味でも、市として避難訓練を行う必要があるのではないか。

**市長** 万が一、武力攻撃事態が発生した際は、一人一人が冷静に行動

できるよう、いち早く正確な情報を伝達することが重要だと思う。

武力攻撃事態等に対応した避難訓練の必要性は感じているので、まずは、どのような訓練が有効なのか、近隣自治体の動向も踏まえて検討をしたい。

**質問** 現在、三浦市ではトライアルステイやリノベーションまちづくりに取り組んでいるが、並行して、空き家を活用したサテライト事業を行ってはどうか。

**市長** 自然環境に恵まれ、東京からも比較的

近いという強みを持つ三浦市では、サテライトオフィス誘致の条件がそろっていると思っ

ている。

新たな雇用や移住者の増加にもつながる有効な取り組みとして、研究していきたい。

### 市長の想いを問う

スポーツ、介護、子供への支援

無所属 下田 剛

**質問** 三浦市でのスポーツの振興について、吉田市長の思いをお聞きする。

市内には、競技人口が少ない競技など、小さな活動をこつこつさ

れている方もいるので、

そういった方にもスポーツが当たるような環境づくりを要望したい。

**市長** スポーツは、市民の皆さんが健康で文化的な生活を育むために必要不可欠なものであり、また、三浦国際市民マラソンなど、スポーツを通じて人々が交流し、まちおこしにつながるという効果もある。

さまざまな効果のあるスポーツの振興は重要であり、今後も引き続き取り組みたい。

**高年齢者支援** 三浦市は、高齢化率が三五・八%で、神奈川県全域と比較す

ると一・八%も高いが、高い高齢化率に対する政策について最先端の市になれるのではないかと考える。

高齢者介護に対する考えや思いをお聞きしたい。

**市長** 高齢者の方には、元気で安心して楽しく、この地で過ごしてほしいという思いがある。

例えば、買い物や通院など、さまざまな生活環境を高年齢者向けに整えていくという思いもある。一朝一夕にはいかないが、関係機関の協力や助言を得ながら、地域全体で高齢者を支える社会を実現していきたい。

**子ども食堂、学習支援** 平成二十九年第一回定例会で、子ども食堂及び経済的な事情がある子供への学習支援について質問した際、「各地の取り組みに関する情報を収集し、研究したい。実施場所の提供等、市で協力できることを検証したい」との答弁をいただいた。

現状の市の考えをお聞きしたい。

**保健福祉部長** 子ども食堂については、県内では川崎市、相模原市、厚木市等で補助を行っているが、多くの自治体ではまだ具体的な取り組みに至っていない。子ども食堂及び経済

的な事情がある子供に対する学習支援は、子供の成長を支援する取り組みであると認識している。引き続き情報収集と課題の研究を行いたい。



広域で運営する三浦消防署



三浦国際市民マラソンでの一コマ

# 吉田市長四期目の抱負は

二町谷埋立地の活用、広域連携

みづら市政会 草間 道治

※は欄外に説明を記載

**質問** 吉田市長は、六月十八日の市長選挙で当選され、四期目をスタートした。

市民の皆さんへの公約及び今後四年間のビジョンについてお聞きしたい。

**市長** まずは皆様にした公約を果たしていくことが大切だと感じている。これまで積み上げてきたことを基礎に、三浦市発展のために初心に返って努めて

いきたい。

公約に示した総合計画の重点施策については、着実に成果を出せるようにしたい。そのために、二町谷への企業誘致や旧三崎高等学校跡地の市民交流拠点整備等で結果を出すとともに、日本版CCRCや新たな観光の核づくり事業に伴う城ヶ島の整備など、民が主体の事業について、必要な連携を行いたい。

七月七日にニューヨークの国連本部で核兵器の禁止条約が採択されたが、この会議に日本政府は参加しなかった。三浦市長として、この会議をどのように捉えているかお聞きしたい。

## 国連での核兵器禁止条約採択

選挙公報、国民健康保険

日本共産党 石橋 むつみ

**質問** 三浦市は、ピキニ事件での被爆体験を契機に、核兵器廃絶平和都市宣言を行っており、市長も「広島、長崎の被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」に署名をしている。

国連加盟国の全ての国がこの条約を批准するまでには、想像を絶するよう努力と時間がかかると思われるが、一日でも早く発効され、この地球上から核兵器が廃絶されることを心から願っている。

進捗状況は

**質問** 市長は選挙戦において、二町谷埋立地は新たな雇用を生む可能性を持つ場所であり、利活用の促進に注力していくと述べている。

二町谷地区の利活用について、現在の状況をお聞きしたい。

**市長** 水産関連施設用地については、立地を前提とした二者と協議中であり、企業誘致においては市内水産事業者に対しても営業を継続している。

多目的活用用地については、契約候補者との協議を行っている状況であり、契約候補者の想定する利活用を行

投票率の向上

**質問** 先日の市長選挙の投票率は三八・九%と、これまでの市長選挙の中で一番低かった。

選挙管理委員会が行う選挙公報は、候補者の政策等を知ることができると重要な媒体である。三浦市では主に新聞折り込みにより配布しているが、近隣ではポスティングをしている市があり、投票率は六〇%ほどになったと聞く。

三浦市の投票率を上げるために、配布方法を研究してはどうか。

**選挙管理委員会事務局長** 選挙公報は、現状の配布方法で補えている

うには漁港管理者との協議や調整が必要となるため、現在はその点に注力して取り組んでいる。

生活排水処理

**質問** これまで市長は、横須賀市と消防の広域化やごみ処理広域化に取り組み、成果も出している。

現在、三浦市では三崎地区、初声地区の生活排水処理の課題解決に向けて、コンセッション方式の導入などを検討しているが、本件についても広域化の可能性が考えられるのではないか。

**市長** スケールメリット

トの働く広域処理は、有効な処理手法の一つとして考えている。考えられるあらゆる

手法を検討することとしているので、広域処理も含めて検討したい。



4年間のビジョンは (市役所)



成長した被爆アオギリ二世

## 子育て賃貸住宅の整備

国の支援事業、観光振興

公明党 藤田 昇

**質問** 三浦市では、新しい人の流れをつくるための施策として、南浦市民センター敷地における子育て賃貸住宅整備事業に取り組んでいる。

事業化に向けての、現在の進捗状況をお聞きしたい。

**市長** 国のPPP/PI導入推進事業を活用しており、本事業について採択を受けたコンサルタントとともに取り組みを進めていく予定である。

今年度中に具体的な事業提案をする予定であり、これをもとにして南下浦市民センターの利用者や地域の皆様の声を聞き、実効性のある実施方針を策定していきたい。

の市営住宅に関する検討も行うのか。

**総務部長** 既存の市営住宅についても検討を予定している。

市営住宅三団地の現状を踏まえて課題を整理し、住みかえ、集約化などの方策や、その後の跡地活用についても検討する予定である。

効果的な施策を

**質問** 市長は前期のマニフェストで入込観光客数六百万人を掲げ、シティ・セールスの推進や民間企業との連携により、達成すること

**質問** 本市のようにマンパワーの限られる自治体では、国の支援を最大限に活用した取り組みが必要である。



下宮田の市営住宅

ができた。

四期目も戦略的に施策を展開する必要がありと考えるが、今後の取り組みの中で特徴的なものをお聞きしたい。

新たな観光の核づくりやインパウンドの取り組みなどの相乗効果により、三浦市ならではの観光振興がさらに促進することを期待する。

**市長** 平成二十九年度から、地方創生推進交付金を財源に(仮称)ぐるっと三浦・まちなかサイントータルプランの策定を行う。

本事業は、市内のサインの配置状況と観光客の回遊実態を調査・分析し、観光客の回遊性向上と観光消費の向上を戦略的に推進するものである。

※コンセッション方式……料金収入がある公共施設の事業運営において、市が所有権を有したまま民間事業者が施設を利用して事業を行う手法

# 交通渋滞への対応策

猫の適正な管理、今期にかける思い

無所属 寺田 一樹

**質問** 本市では観光を基幹産業と位置づけ、さまざまな取り組みを行っているが、道路の渋滞対策は、長年頭を抱えている問題である。

以前から、渋滞対策の一環として、魅力あるスポットが点在する東海岸線の利用を促すことについて要望している。現在、東海岸線への誘導のために、どのような取り組みをしているのか。

**都市環境部長** 住民間で、飼い主のいない猫について受け入れ姿勢や理解に相違があり、行政が主体での対応は難しい。地域住民やボランティアが主体に活動し、市が支援をするという仕組みづくりが必要だと考えている。

**市長** 選挙に当たっては、総合計画に定めた重点施策の着実な推進を公約に掲げた。大きな成果を出すために職員と一丸となって取り組む考えであり、ぜひ議員の皆様にもご協力いただきたい。

**経済部長** 本来であれば、東海岸の県道ルートへの案内板などを設置して積極的な誘導を図るべきだが、東海岸のルートは、江奈湾付近の見通しが悪く、事故の発生が懸念されるため、チラシでの情報提供にとどめている。例えば、みうら夜市の際には、PR用チラシにアクセスルートとして東海岸の県道ルートを記載して、来場者に情報提供を行っている。

## 行政の対応は

**質問** 現在、市内には、飼い主のいない猫が相当数、生息している。猫は多胎動物であり、

いない猫対策活動補助金」についての周知を行い、県との連携も図っていききたい。

**市長の意気込みは**

**質問** 吉田市長は、これから新たに四年間、市長を務める。

市民はプロセスではなく結果を求めている。任期が終わるときに結果があらわれないければ退職金を辞退するくらいの気概を持って市長職に当たっていただきたいが、どうか。

**市長** 選挙に当たっては、総合計画に定めた重点施策の着実な推進を公約に掲げた。大きな成果を出すために職員と一丸となって取り組む考えであり、ぜひ議員の皆様にもご協力いただきたい。



景観を楽しめる東海岸線

# ワールドカップの集客効果

地域力を生かした教育、やまゆり

みうら市政会 長島 満理子

**質問** 五月に開催されたANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀大会では、三浦海岸駅からシャトルバスが出たり、選手の宿泊があったりと、三浦市にもぎわいがあった。

実行委員会では、さらなる来客増が期待できると考えており、三浦市もできる限り協力していきたい。

**教育部長** これまで、小学校では講師を招いての磯観察や真珠の核入れ体験等を、中学校では海洋開発研究機構の職員による講演を行っている。体験的な内容として

た。今大会の人出や、にぎわい度についてお聞きしたい。

来年度も開催が予定されているようなので、さらに盛り上がる大会になるように期待している。

**市長** 来場者は、目標を超える約三万三千人だったと報告を受けている。会場は三浦半島のグルメが多数出店するなど、大変にぎわっていた。

**質問** 三浦市は、郷土を愛する心を育む教育として、みうら学・海洋教育に取り組んでいるが、具体的な授業内容を聞きたい。

また、地域の素材を活用した座学の授業のほかにも、海や砂浜で遊んだり、体を動かすような体験も取り入れることで、さらに海洋教育の幅を広げていただきたい。

**教育部長** これまで、小学校では講師を招いての磯観察や真珠の核入れ体験等を、中学校では海洋開発研究機構の職員による講演を行っている。体験的な内容として

# 障害者の雇用

見やすい掲示板を、産急車の導入

日本共産党 布川 照美

**質問** 共生社会の実現を目指す上で、障害者の働く場を確保する取り組みは欠かすことができない。事業者も率先して、障害特性に応じた雇用を行い、職場への定着を支える必要がある。

市の職員を募集する際に、障害者を対象とした採用試験は行っているのか。

**総務部長** 三浦市では、障害者を対象とした職

員採用試験は実施していない。しかし、障害者の雇用を促進し、共生社会の実現を目指すという法の趣旨を鑑み、市の職員採用試験における対応について検討する必要性を感じている。

**告示・公示用の掲示板** 市の掲示板は、市民が行政への関心を持つ機会の一つである。来庁者の目にとまりや

は、磯観察や遠足時に海浜で体を動かすような活動を行っている。制度による保護はあるやまゆりは、市内では妙音寺などの名所があるが、自生している姿を見ることは少なくなってきた。貴重な自生植物を将来につなげるためにも、三浦市みどりの条例で指定する保護地域や保護樹林のような制度を活用して、保護することはできないか。

**都市環境部長** 貴重な草花の植生を保護することは重要な施策だと認識している。三浦市みどりの条例で樹木以外の草花を指定し、保護するには、審議会への諮問が必要だと考えるが、やまゆりの保護を契機に、取り組みを検討していきたい。

**質問** 湯河原町は、町内に分娩可能な産科病院がないが、妊婦が安心して出産できるように、近隣の産科病院に妊婦を搬送する、専用の救急車両(産急車)を配置している。

**質問** 三浦市も分娩可能な病院が九月になくなってしまったため、産急車の導入について、ぜひ検討してもらいたい。

**総務部長** 消防広域化により、実質的に救急隊の部隊数がふえたことや、現場到着時間の短縮が図られたことから、妊婦の方の適切な



三浦市に自生しているやまゆり



市役所駐車場横にある掲示板

# マリンスポーツによる観光振興

ごみの減量、病院での待ち時間

みうら市政会 出口 眞琴

※は欄外に説明を記載

**質問** 近年、三浦の海ではマリンスポーツを楽しむ方がふえている。観光客の増加を図るため、課題はあると思うが、マリンスポーツのイベント等を開催して愛好者を呼び込み、三浦を海の聖地にしていくことは有効な取り組みだと考えるが、どうか。

**経済部長** 三浦市には小網代湾などの波が穏やかな場所が多く、海

からの眺望もすばらしいので、マリンスポーツを楽しむ方々にとって魅力のある場所となり得ると考えている。まずは、安心・安全な海のレジャーを実施できる環境が整備されることが大前提であり、その上で地元や事業関係者に協力できることがあれば、市として協力したい。

**食品ロスの削減**

ため、三月三十一日から第二順位の候補者と協議を行っているが、どのような状況か。

**政策部長** 現在、当該候補者においては、事業計画の見直しを行っているところである。また、市としては、この候補者の想定する、水域や岸壁、荷さばき場等の多目的利用について、漁港管理者である県との協議、調整に注力して取り組んでいる。

**市長** まだ現時点では許可の時期について言及できないが、市としても、開発等の手続がスムーズに進むように取り組んでいる。

三崎高校跡地全体の計画が無事に進むように、積極的に取り組むたい。

三浦市は、食べられるにもかかわらず廃棄されている食品、いわゆる食品ロスの削減に向けた取り組みが各自治体で実施されている。食の町を全国に向けてPRしている三浦市だからこそ取り組むべき施策だが、市長はどのように考えているか。

**市長** 三浦市をアピールするためのフレーズである「人よし・食よし・気分よし」には、食の恵みに対する感謝の気持ちを忘れることなく、三浦市の自然と食品を満喫していただきたいという思いがある。おいしい食材の宝庫

である三浦市だからこそ、それを無駄にせず、大切にすることを市民全体で共有していきたい。

**市立病院での対策は**

**質問** 市民から、市立病院での待ち時間が長いという話をよく聞く。待ち時間そのものを減らすことは難しいと思うので、患者が体感する時間を減らすことが大切だと考える。

他の病院では、待合室で風景画像や医療情報などを放映し、待ち時間を感じさせないような取り組みを実施しているが、市立病院ではどのような取り組みを検討しているのか。

**地域での支援体制**

**質問** 市の高齢者保健福祉計画では、地域の支え合い体制として協議体を設置することになっている。この協議体は、狭い区域でつくり、細かく行き届いた支援体制をとることが必要だと考える。

区や自治会単位で高齢者を支える地域づくりが進めば、ポトムアップで協議体がつくれることも考えられるので、市としても取り組みをお願いしたい。

**病院事務局長** 待合室への映像用モニター設置のほか、市庁舎で実施しているハートフルマーケットのような手法による物販や、医療関連の相談なども行えるように検討している。



三浦をマリンスポーツの聖地に

# さまざまな意見の把握を

景観の維持、三崎下町のイベント

みうら市政会 神田 眞弓

**質問** 自然豊かな景観を満喫するために三浦を訪れる方は多いが、空き家を原因とする草木の繁茂やごみの散乱等が良好な景観を阻害している。観光客に不快感を抱かせないように、管理の行き届かない空き家を改善することが必要である。

**都市環境部長** 適正に管理されていない空き家は、市内の景観を損ねる要因になっている。調査結果を踏まえて、今後の対策や予防策を検討し、空き家対策の具体的な取り組みに活用する予定である。所有者の意向を通して、

**市長** 三浦市商店街連合会の事務局である商工会議所からは、現在も検討中との報告を受けている。市としては、事業計画書を受領後、イベント実施に向けた支援体制について検討を始める考えである。

空き家発生の予防と防止に大きくつなげていきたい。

**市の支援を**

**質問** 三崎鉄火巻きづくり大会は、惜しまれながら平成二十八年度をもって終了した。この大会に次ぐイベントの検討を進めていると聞いているが、現在の状況はどうか。三崎の活気を低下させないためにも、市の支援をお願いしたい。

**市長** 三浦市商店街連合会の事務局である商工会議所からは、現在も検討中との報告を受けている。市としては、事業計画書を受領後、イベント実施に向けた支援体制について検討を始める考えである。

# 二町谷埋立地の利活用

三崎高校跡地、地域包括ケアシステム

日本共産党 小林 直樹

**質問** 二町谷地区の多目的活用事業用地の利活用に関して、市は契約候補者と基本協定の締結に向けた協議を行っている。

第一順位の候補者との協議が調わなかった

**質問** 三崎高校跡地では、来年十二月にベイスアの建設工事の完了を予定しており、期間

計画的な取り組みを

三崎高校跡地全体の計画が無事に進むように、積極的に取り組むたい。

三崎高校跡地全体の計画が無事に進むように、積極的に取り組むたい。



工事中の三崎高校跡地

空き家対策

このため、現状では再度アンケートを行うことは考えていないが、今後の検討の中で十分な意見集約を行うように指示している。



みうら夜市でにぎわう下町

※ハートフルマーケット……三浦市内の障害福祉施設で作られた製品を市役所の庁舎内で販売する取り組み

### 常任委員会での陳情の審査結果

7月定例会では、新たに提出された陳情及び継続審査中の陳情、あわせて33件を審査しました。

今回、審査を終えた陳情は、次のとおりです。

そのほかの25件は、引き続き審査を行っていきます。

所管委員会	件名	結果
総務経済	国に対して消費税増税を中止する意見書の提出を求める陳情書	審議未了
	国に対して「消費税増税を中止する意見書」の提出を求める陳情書(同名4件)	
	「地球と人間を守る社会体制創り」の為に地球社会建設決議陳情書	
都市厚生	三浦市に作られるゴミ処分場の発注工事についての陳情書	審議未了
	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担2分の1復元をはかるための2018年度政府予算についての陳情書	了承できるもの

### 新たに提出された陳情

◎「地球と人間を守る社会体制創り」の為に地球社会建設決議陳情書

趣旨 本陳情は、「地球社会建設決議」の議決を求めています。

◎核兵器禁止条約締結の国連本会議で日本政府が賛成するように求める陳情書

趣旨 本陳情は、三浦市が核兵器廃絶平和都市を宣言していること等を踏まえ、表題の事項について、国に意見書を提出するように求めています。

◎神奈川県最低賃金改定等についての陳情

趣旨 本陳情は、二〇一七年度最低賃金の改定に関して、①諮問・改定を早期に行うこと、②最低賃金引き上げに伴う中小企業・小規模事業者への支援を強化すること、③「働き方改革実行計画」の取り組みと連動させ、賃金引き上げと労働生産性向上を図ることについて、国に意見書を提出するように求めています。

◎教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担二分の一復元をはかるための二〇一八年度政府予算についての陳情書

趣旨 本陳情は、①教育環境改善のために教職員定数改善を推進すること、②義務教育費国庫負担の割合を二分の一に復元することについて、国に意見書を提出するように求めています。

### 議員表彰

五月二十四日開催の第九十三回全国市議会議長会定期総会にて、次の議員が永年勤続者として表彰されました。  
また、定例会初日には、本会議の開会に先立ち岩野匡史議長より表彰状の伝達が行われました。

・議員在職十年

神田 眞弓 議員

出口 眞琴 議員

草間 道治 議員



### 可決した意見書(概要)

#### 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担2分の1復元を求める意見書

障害のある子供たちへの合理的配慮、いじめや不登校の課題など学校を取り巻く状況は複雑・困難化し、さらには新しい学習指導要領により授業時数・指導内容が増加している。これらの解決には少人数教育の推進を含む計画的な教職員定数改善が必要である。

教育予算については、義務教育費国庫負担制度の国負担割合が3分の1に引き下げられた結果、自治体の財政は圧迫され、非正規教職員の増大など教育条件格差が生じている。

よって、国においては、平成30年度予算編成において、次の措置を講ずるよう強く要望する。

- 1 子供たちの教育環境改善のため、計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持し、国負担割合を2分の1に復元すること。

〈提出先〉内閣総理大臣／総務大臣／財務大臣／文部科学大臣

### 人事

今定例会最終日の七月二十一日、市長より副市長の選任をするための議案が提出され、原案のとおり同意することに決しました。その結果、次の方が就任することになりました。

副市長

星野 拓吉 氏



### 会議録の閲覧について

三浦市議会の会議録は、次の場所でごらんになれます。

- 市民協働課 市政情報コーナー(市役所第二分館入口)・・・本会議録、委員会記録
- 三浦市図書館(市役所第二分館、南下浦・初声市民センター内)・・・本会議録
- 三浦市議会ホームページ 会議録検索システム・・・本会議録、委員会記録



【市政情報コーナー】



【三浦市図書館】

### 議会報告会を開催します



三浦市議会では、「開かれた議会」を目指して、市民の皆さんに議会の活動についてお知らせするとともに、皆さんのご意見を議会活動や市政に反映していくため、議会報告会を開催しています。

今年も昨年と同じように、共通テーマと会場ごとのテーマを設けて報告会を行います。報告テーマ等は鋭意検討中ですので、今後、三浦市議会ホームページなどでお知らせしていきます。

なお、会場と日程は次のとおりです。

地区	日時	場所
初声地区	10月14日(土) 14:00~15:30	潮風アリーナ 研修室
三崎地区	10月15日(日) 14:00~15:30	三浦市役所 議場
南下浦地区	10月15日(日) 19:00~20:30	南下浦市民センター 講堂

# 委員会の構成

このたび常任委員会の構成に変更がありましたので、変更後の名簿を掲載します。(◎は委員長 ○は副委員長)

## 常任委員会

常任委員会は、議案、請願などを審査したり、所管事項の事務に関する調査をする、議会の内部組織です。常任委員会の審査結果をもとにして、本会議において採決します。  
三浦市では、二つの常任委員会を設置しており、議員はいずれかの常任委員会に所属します。ただし、議長は議会の申し合わせにより、常任委員を辞任しています。



### 都市厚生常任委員会 (6名)

◎石橋 むつみ	○出口 眞琴
下田 剛	布川 照美
寺田 一樹	神田 眞弓

#### 【所管事項】

保健福祉部（福祉事務所を含む。）、都市環境部、市立病院、上下水道部及び教育委員会の所管に属する事項

### 総務経済常任委員会 (6名)

◎草間 道治	○小林 直樹
木村 謙蔵	長島 満理子
出口 正雄	藤田 昇

#### 【所管事項】

政策部、総務部、市民部、経済部、会計課、監査委員、農業委員会、選挙管理委員会、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

## 議会を傍聴しませんか

平成29年第3回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月 日	曜日	会 議 名 等
9月4日	月	招集告示
6日	水	議会運営委員会（日程・審議方法等決定）
11日	月	本会議（一般質問）
12日	火	本会議（一般質問）
13日	水	本会議（一般質問）
14日	木	総務経済常任委員会
15日	金	都市厚生常任委員会
20日	水	決算審査特別委員会
21日	木	
22日	金	
25日	月	
26日	火	
29日	金	本会議（委員長報告・採決）

※請願・陳情の提出期限は9月5日（火）です。

- ◆三浦市議会の本会議及び委員会は公開されています。傍聴を希望する方は、市役所本館4階の受付で、傍聴人受付簿に住所、氏名、年齢を記入してください。
- ◆三浦市議会では、「市民に開かれた議会」の実現に向けた取り組みとして、本会議のインターネット中継を行っています。
- ◆お問い合わせは議会事務局へ  
電話 046-882-1111 内線 462・463

## 本会議での議案等の審議結果

### 〈全員賛成で議決した議案〉

#### 【議案】

- 第44号 専決処分の承認を求めることについて
- 第45号 三浦市個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 第46号 三浦市市税条例の一部を改正する条例
- 第49号 平成29年度三浦市一般会計補正予算（第1号）
- 第50号 副市長の選任につき同意を求めることについて

#### 【意見書案】

- 第1号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担2分の1復元を求める意見書

### 編集委員「コラム」

三浦市は三方を海に囲まれた自然豊かなまちです。郷土の素晴らしい海の可能性は無限にあり、昭和三十九年七月に三浦海岸駅が開業し、当時、現在のYRP野比駅から三浦海岸駅までの沿線の海岸を「青いデートナビーチ」と呼び、海水浴客を誘致するために三浦海岸フェスティバルが開催され、連日多くの人が三浦海岸を訪れました。そして、昭和四十五、

六年には、観光客も年間四百万人近くが三浦海岸に来ていました。現在は行楽も多様化し、「夏は海に行つて泳ぐ」ということも少なくなってきました。感じます。海で泳ぐ、

地引き網をする以外でも砂浜での過ごし方も変わってきました。

三浦海岸は、ビーチバレーやビーチテニス、ウインドサーフィンやスタンドアップパドルボード(サップ)などを楽しめます。

長島 満理子

